



2020年8月期 第2四半期 決算説明会資料

株式会社 **島忠**

[証券コード：8184]

<http://www.shimachu.co.jp/>

2020年 4月14日

2020年8月期 第2四半期決算と 通期業績予想



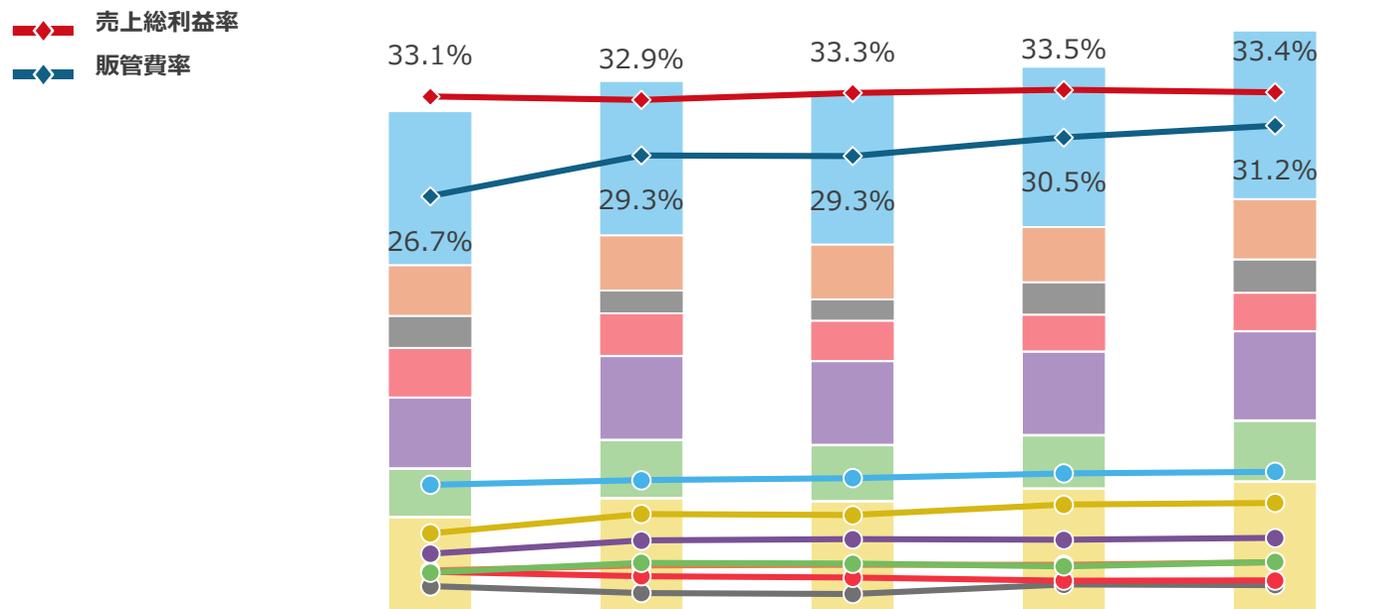
2020年8月期第2四半期 業績概要

(百万円)	2019.8期2Q		2020.8期2Q			
		構成比		構成比	前期比	計画比
営業収益 (①+③)	71,802	100.0%	74,702	100.0%	+4.0%	+1.0%
①売上高	68,743	—	71,286	—	+3.7%	+0.8%
②売上総利益	23,042	33.5%	23,785	33.4%	+3.2%	▲2.2%
③不動産賃貸収入	3,059	4.3%	3,415	4.6%	+11.7%	+5.3%
営業総利益 (②+③)	26,101	36.4%	27,201	36.4%	+4.2%	▲1.3%
販管費	21,876	30.5%	23,331	31.2%	+6.7%	+1.4%
営業利益	4,225	5.9%	3,869	5.2%	▲8.4%	▲14.9%
経常利益	4,258	5.9%	4,182	5.6%	▲1.8%	▲12.2%
四半期純利益	2,934	4.1%	2,728	3.7%	▲7.0%	▲15.8%

- 売上高は、既存店売上高+3.3%により、前期比+3.7%・計画比+0.8%
- 粗利率は0.1ポイント減少し、33.4%
- 営業利益は、販管費増加により、前期比▲8.4%・計画比▲14.9%

粗利率の減少は、新型コロナウイルスの影響による日用品、消耗品、食品等の売上占有の増加に伴うものです。
 販管費の増加は、社員数の増加、平均時給の上昇や既存店の改装費によるものです。

売上総利益率と販管費（率）の状況



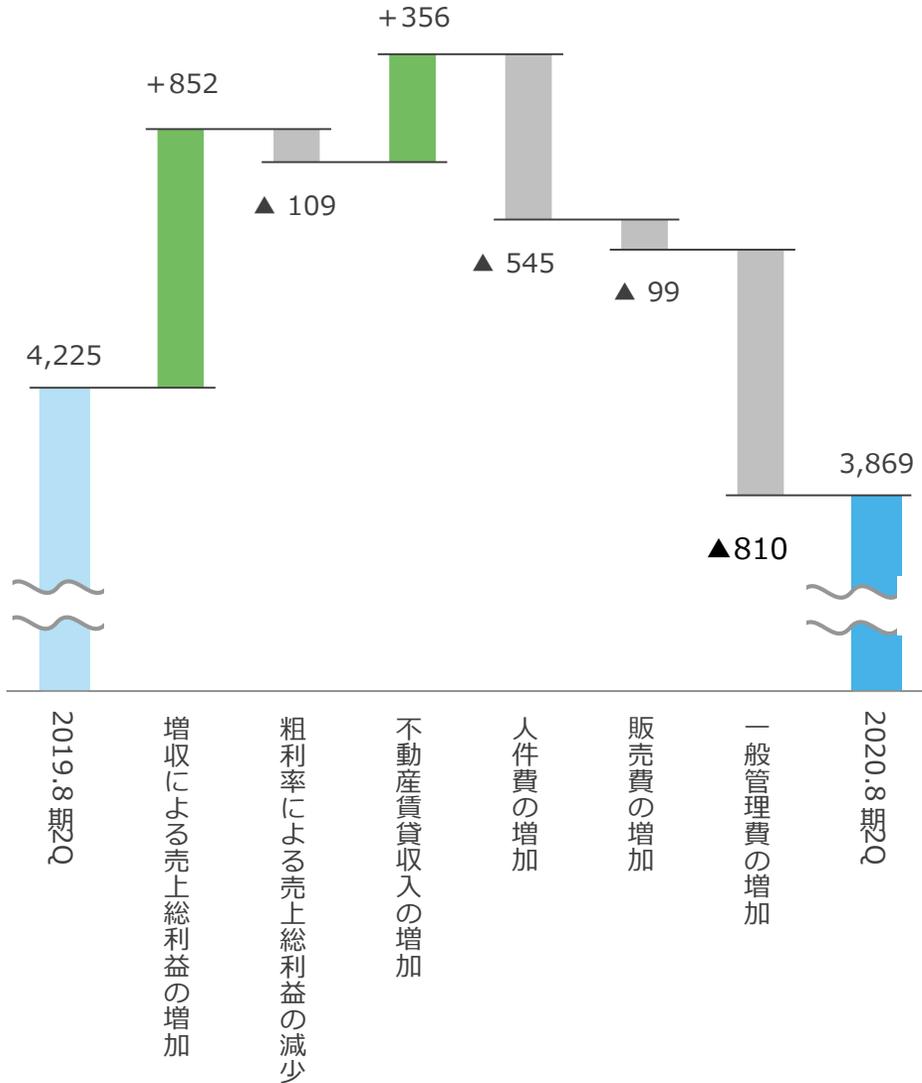
- ・人件費9,173百万円
(前期比+6.3%)
「その他」は退職給付費用や法定福利費の増加
- ・販売費2,875百万円
(前期比+3.6%)
「その他」は支払手数料の増加
- ・管理費11,282百万円
(前期比+7.7%)
「その他」は修繕維持費や消耗品費の増加

(百万円)	16.8期2Q		17.8期2Q		18.8期2Q		19.8期2Q		20.8期2Q		対前年比
	対売上比	対営業収益比	対営業収益比	対営業収益比	対営業収益比	対営業収益比	対営業収益比	対営業収益比			
給料及び雑給	6,172	8.2%	6,178	8.5%	6,164	8.6%	6,417	8.9%	6,753	9.0%	+5.2%
その他人件費	2,033	2.7%	2,208	3.0%	2,192	3.1%	2,210	3.1%	2,419	3.2%	+9.5%
広告宣伝費	1,285	1.7%	918	1.3%	863	1.2%	1,299	1.8%	1,329	1.8%	+2.4%
その他販売費	1,977	2.6%	1,706	2.3%	1,609	2.3%	1,476	2.1%	1,545	2.1%	+4.7%
賃借料	2,854	3.8%	3,366	4.6%	3,368	4.7%	3,359	4.7%	3,584	4.8%	+6.7%
減価償却費	1,945	2.6%	2,325	3.2%	2,249	3.1%	2,134	3.0%	2,438	3.3%	+14.3%
その他一般管理費	3,833	5.1%	4,602	6.3%	4,472	6.3%	4,978	6.9%	5,259	7.0%	+5.7%
販管費合計	20,103	26.7%	21,305	29.3%	20,919	29.3%	21,876	30.5%	23,331	31.2%	+6.7%
営業利益	4,810	6.4%	4,462	6.1%	4,885	6.8%	4,225	5.9%	3,869	5.2%	▲8.4%

※表示方法の変更に伴い（17.8期2Q）からは経費等を組替えておりますが、16.8期2Qについては当時の数値になっております。

営業利益増減要因

(百万円)



■ 主な増減要因

売上増収による影響	+852百万円
粗利率減少による影響 (前期33.5% 当期33.4%)	▲109百万円
不動産賃貸収入の増加による影響	+356百万円
人件費の増加による影響	▲545百万円
販売費の増加による影響	▲99百万円
一般管理費の増加による影響	▲810百万円
合計	▲355百万円

営業外損益・特別損益の状況

■ 営業外損益

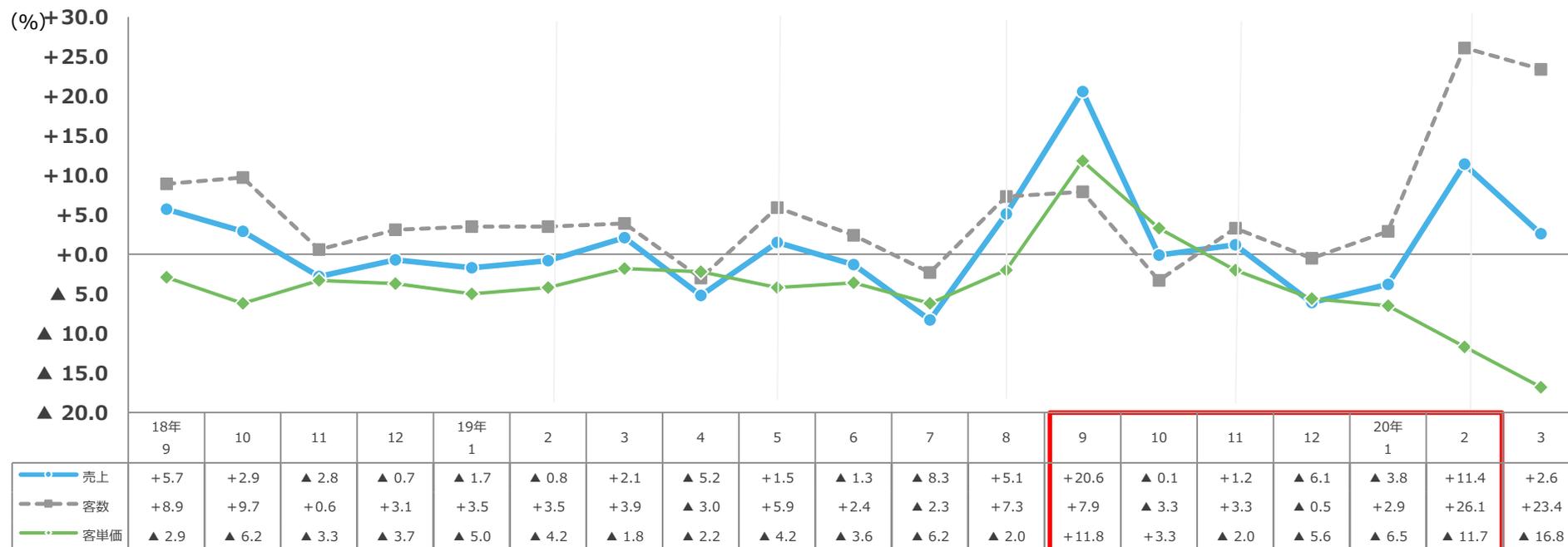
(百万円)	2019.8期	2020.8期	対前年比
	2Q	2Q	
営業外収益	257	347	+ 34.8%
受取利息・配当金	15	12	▲20.3%
有価証券利息	—	47	—
その他	242	287	+ 18.8%
営業外費用	224	35	▲84.4%
支払利息	—	1	—
支払賃借料	191	16	▲91.4%
その他	32	17	▲46.5%
営業外損益	33	312	+827.5%
金融収支	15	58	+275.6%

■ 特別損益

(百万円)	2019.8期	2020.8期	対前年比
	2Q	2Q	
特別利益	60	—	—
固定資産売却益	60	—	—
特別損失	7	150	+ 1946.6%
固定資産除売却損	7	12	+ 69.2%
災害による損失	—	40	—
店舗閉鎖損失	—	98	—

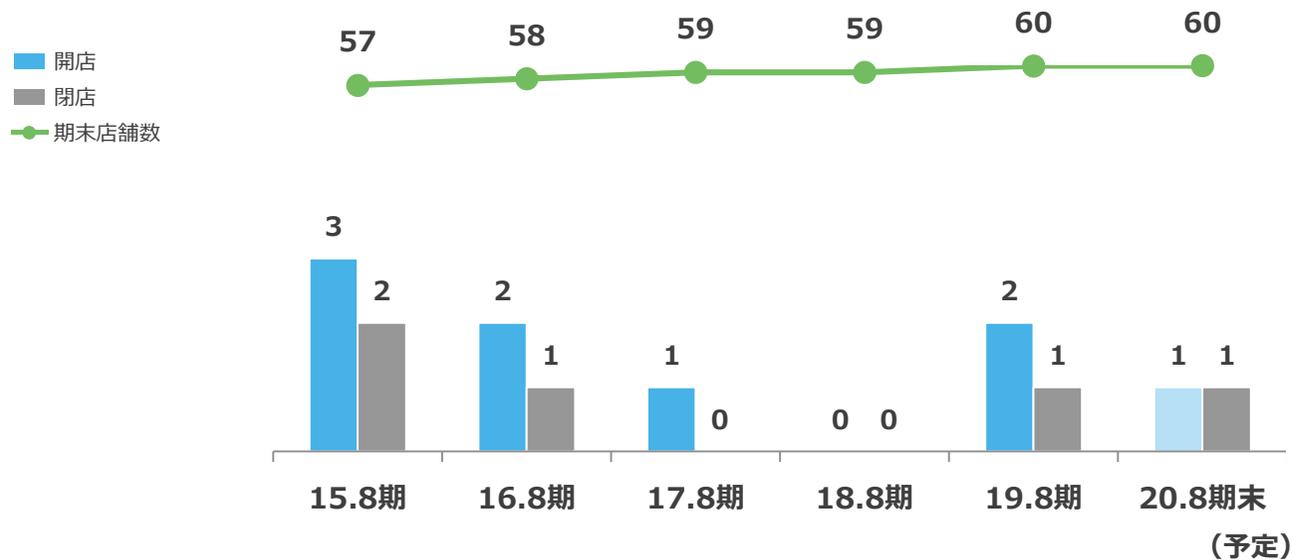
既存店月次動向（前年同期増減比）

（%）	2019.8期			2020.8期
	上期	下期	通期	上期
売上	+0.4	▲ 1.2	▲ 0.4	+3.3
客数	+4.8	+2.3	+3.5	+5.3
客単価	▲ 4.2	▲ 3.4	▲ 3.8	▲ 2.0



20年2月、3月は新型コロナウイルスの影響による日用品、消耗品、食品等の売上占有の増加による、客数の増加、客単価の減少です。

店舗の状況

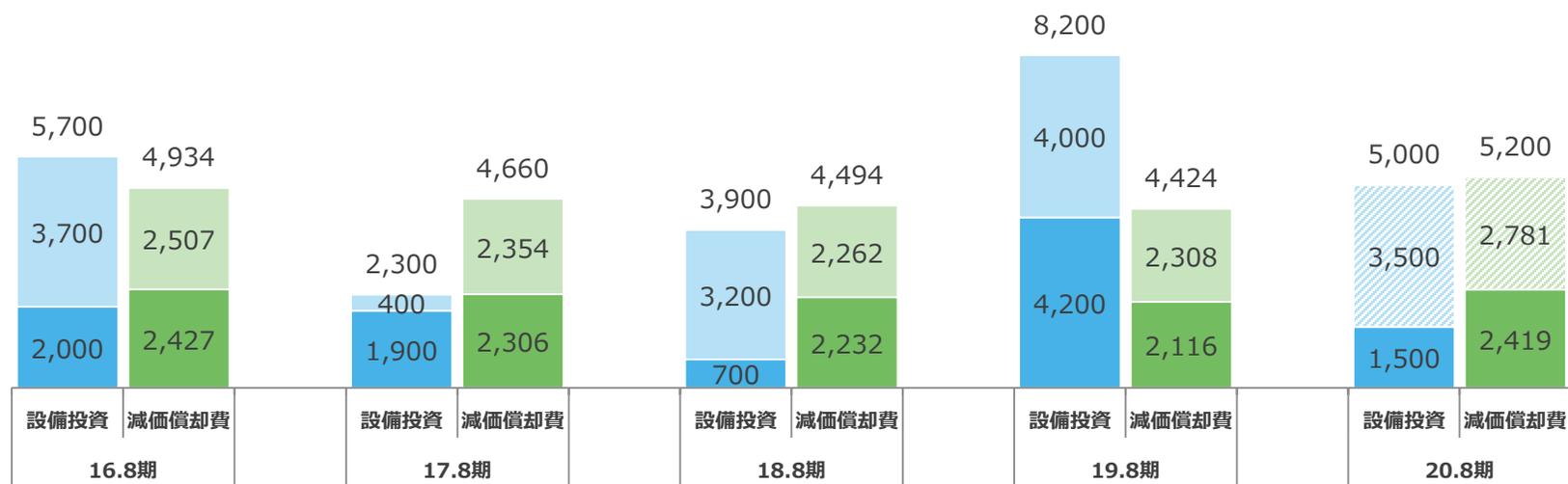


店舗数		57	58	59	59	60	60
売場面積 (㎡)	新設	25,217	20,334	7,665	0	8,928	2,836
	増床	218	0	0	0	2,096	8,188
	閉店	▲ 12,051	▲ 2,960	0	0	▲ 3,345	▲ 6,429
	合計	619,220	636,594	644,259	644,259	651,938	656,533

2020年5月 F U J I M A L L 吹上店 (埼玉県鴻巣市) が開店する予定です。

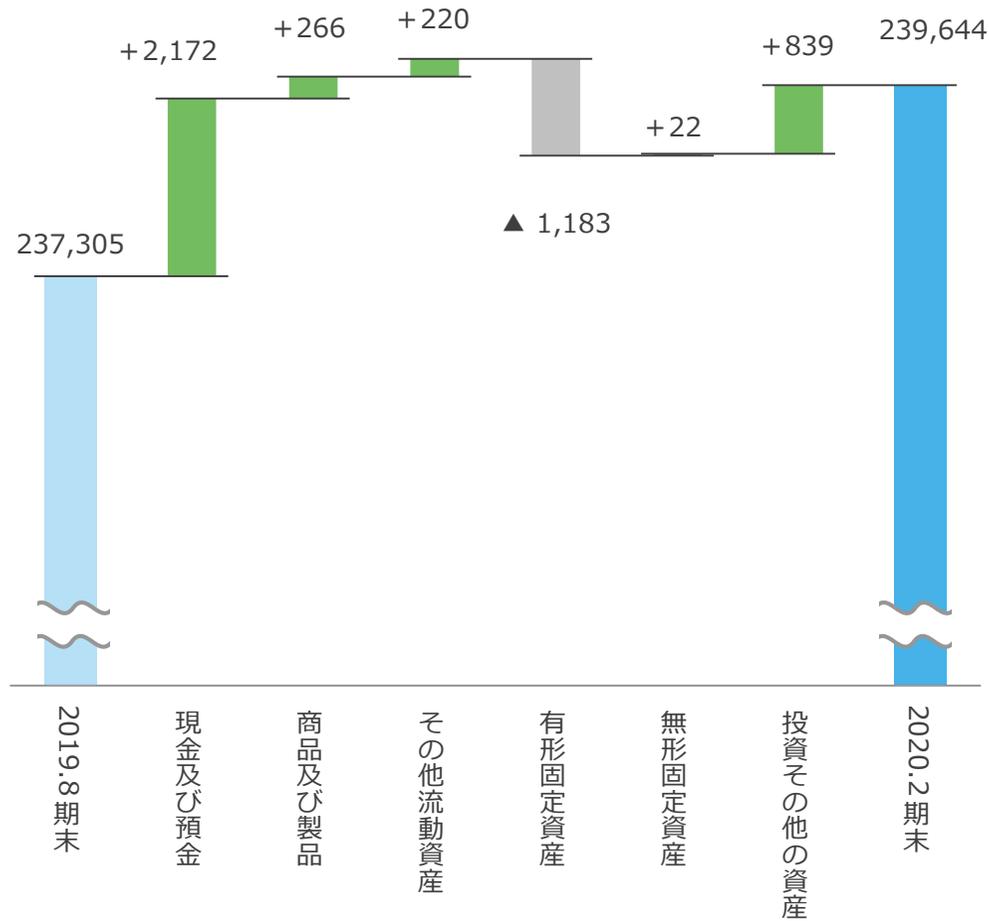
設備投資・減価償却費

(百万円)



20.8期上期の主な設備投資の内容はホームズ所沢店の増床によるものです。

(百万円)



資産の部 239,644百万円
前期末比+1.0% (+2,338百万円)

流動資産

前期末比 +5.3% (+2,660百万円)

主な要因

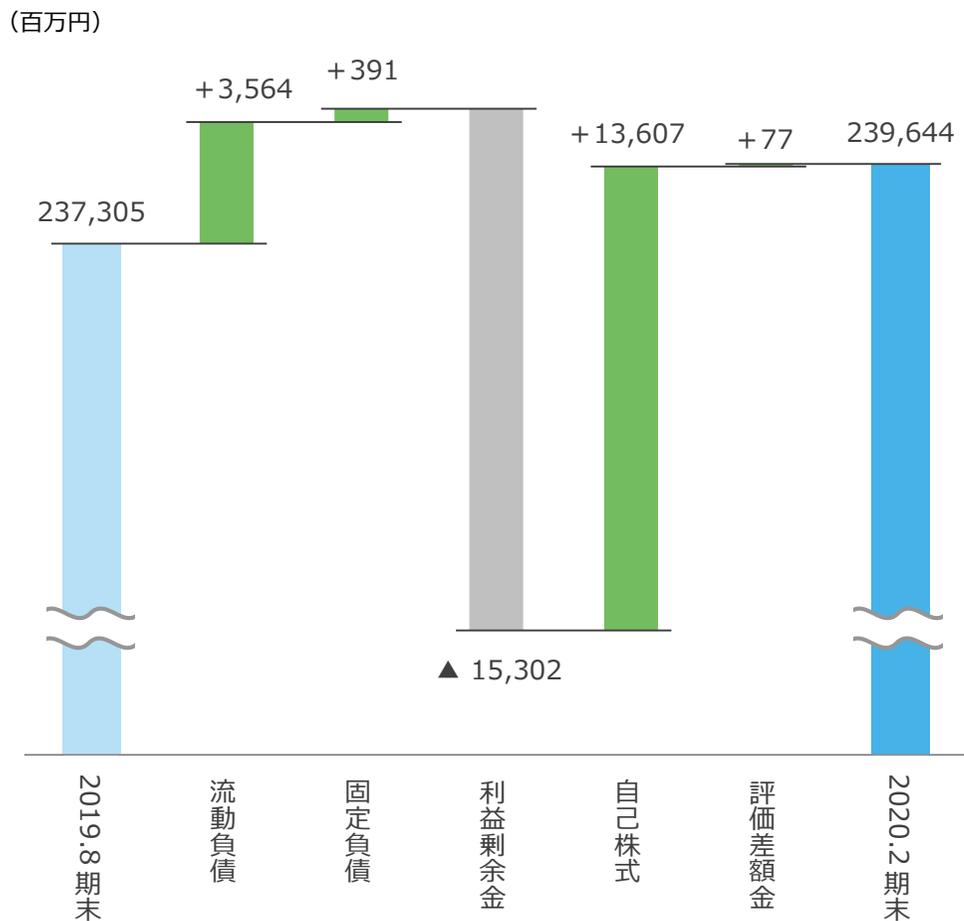
・現金及び預金の増加

固定資産

前期末比 ▲0.2%(▲321百万円)

主な要因

・建設仮勘定の減少



負債・純資産の部

・負債 52,563百万円

前期末比+8.1%(+3,955百万円)

主な要因

- ・流動：短期借入金の増加
- ・固定：退職給付引当金の増加

・純資産 187,080百万円

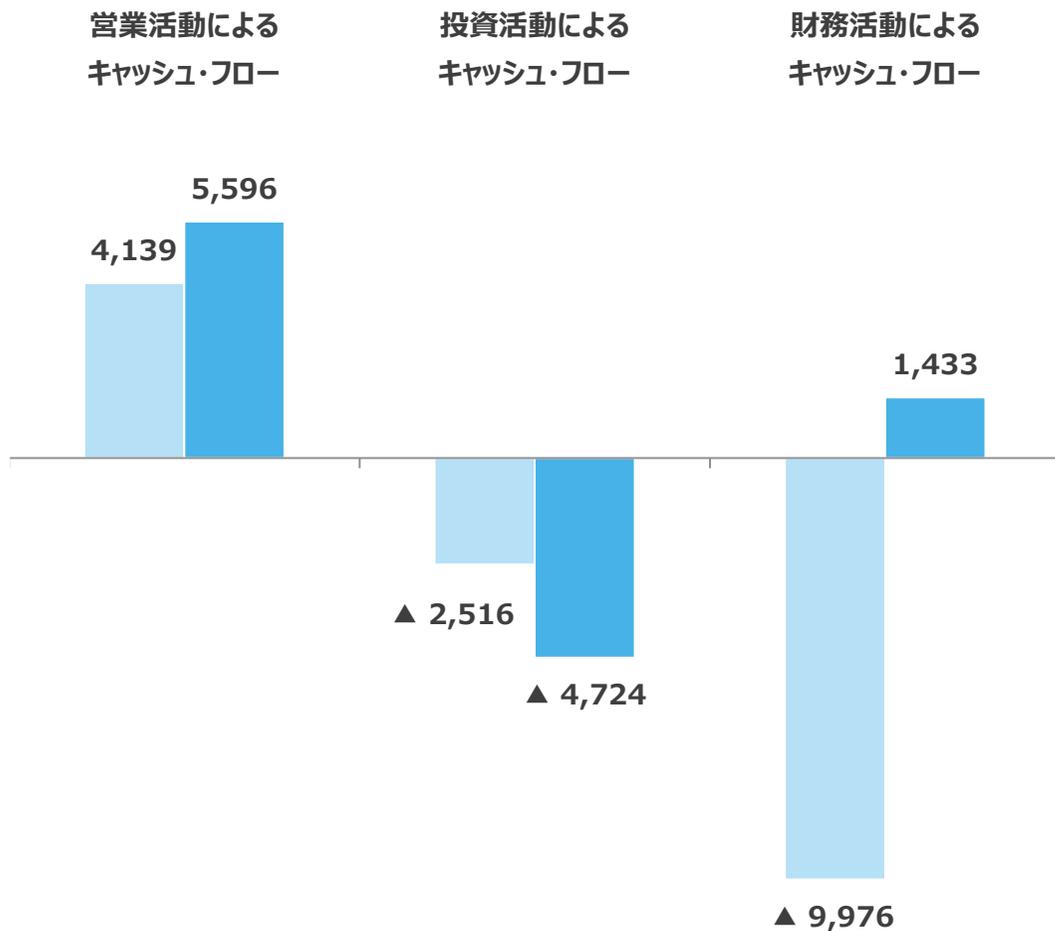
前期末比▲0.9%(▲1,617百万円)

主な要因

- ・自己株式の減少

(百万円)

■ 19.8期2Q ■ 20.8期2Q

**営業活動によるCF 5,596百万円**

税引前四半期純利益	4,031百万円
減価償却費	2,419百万円
法人税等の支払額	▲1,254百万円

投資活動によるCF ▲4,724百万円

有形固定資産の取得	▲3,625百万円
-----------	-----------

財務活動によるCF 1,433百万円

短期借入による収入	6,000百万円
自己株式の取得	▲2,818百万円
配当金の支払額	▲1,698百万円

現金及び現金同等物の四半期末残高**17,254百万円**

(前期末より2,306百万円増加)

2020年8月期 業績予想について



2020年8月期 通期業績・配当予想

新型コロナウイルスによる事業活動への多大なる影響が見込まれることから、現時点では業績予想の算定が困難な状況であります。

そのため、2019年10月11日に公表した業績予想を一旦取下げ未定とさせていただきます。今後、業績予想の算定が可能となった時点で、改めて公表いたします。

なお、年間配当予想額については、現時点では安定的な配当維持の観点から変更の予定はありません。

配当状況	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年8月期	—	40.00	—	40.00	80.00
2020年8月期	—	50.00			
2020年8月期（予想）			—	50.00	100.00

「中期経営計画 2021」の進捗について



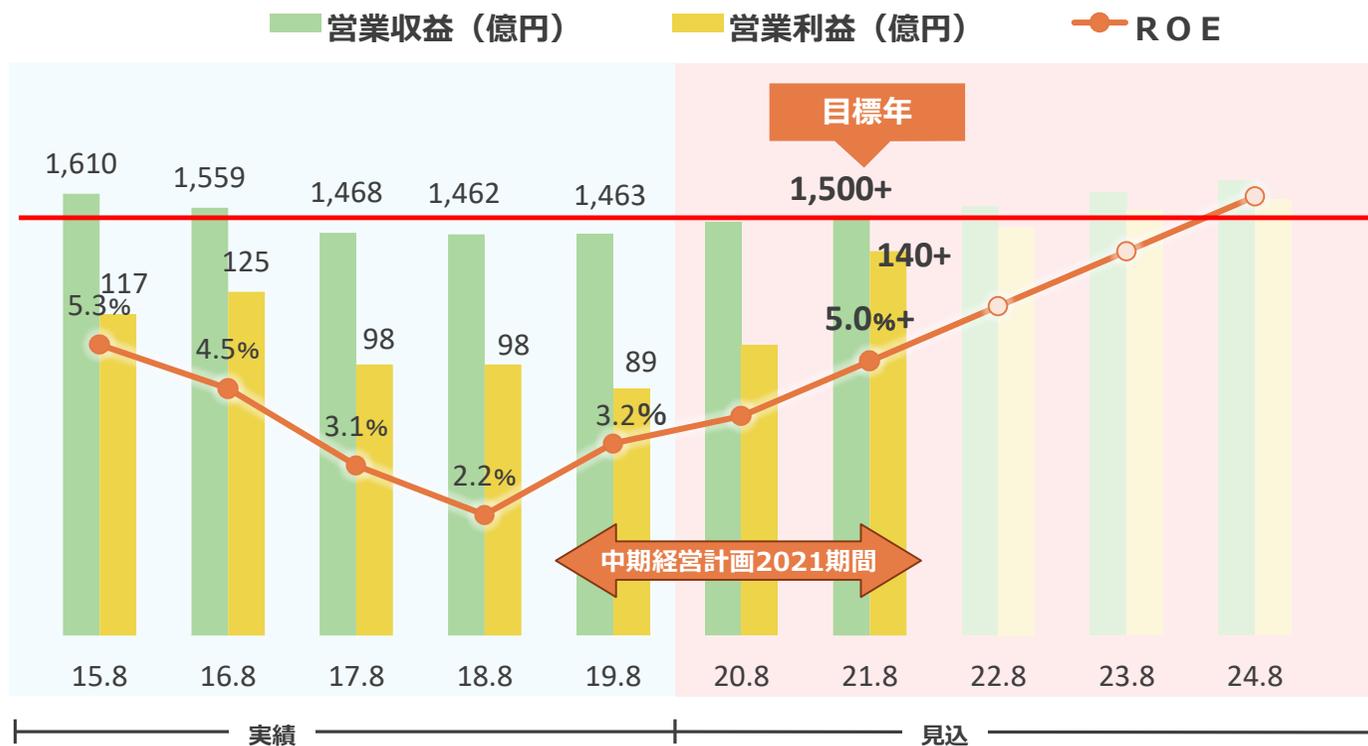
株式会社 **島忠**

我々がめざす姿①

	従来	これから
自社運営業態	ホームセンター 家具・ホームファッション	自社運営業態を増やす ホームセンター + 百円均一ショップ 家具・ホームファッション BOOK&CAFEなど
業態開発/ 新規ノウハウ導入	自社単独で模索	フランチャイズ加盟等による導入 M&Aによる獲得
店舗立地	近郊～郊外	都心～近郊 (より都市の中心にシフト)
店舗形態	ロードサイド・単独店舗 650坪～12,000坪	既存商業施設内への出店も行う 100坪程度の店舗も検討する
出店形態	ホームセンターと 家具・ホームファッションを 原則として一体で出店	それぞれの立地で最適な業態で出店
テナントの扱い	店舗の空きスペースの有効活用 (営業外収益に計上)	館の集客・収益最大化のための武器 (営業収入・営業利益に計上)

我々がめざす姿②

- ・18.8期～20.8期に構造改革を実施し、21.8期にROE5%を回復。



※15.8期～17.8期は決算上の売上高に営業外収益（テナント賃料）を加えたもの。

20.8期上期の主な取り組み（店舗開発：増床）

- ・東京五輪に伴う建設費高騰を踏まえ、従来型の出店は抑制し、21.8期以降より継続的に出店。
- ・既存店の増床や小型のShop in Shop型の出店は、19.8期より積極的に進める。

所沢店（増床） 10/31 リニューアルオープン

内容

- ・売り場面積を約2倍に拡大（14,000㎡）
- ・ストアコンセプト「所沢のライフハックモール」
- ・1階フロア：ホームセンターを中心に、食品スーパー、農産物直売所、クリーニング、雑貨、フードコート、動物病院等、15店舗を展開
- ・2階フロア：家具、ホームファッションを中心に便利家電、カジュアルファッション、眼鏡、アウトドア用品、ヘアカット、フィットネス等、11店舗を展開



20.8期上期の主な取り組み（業態開発：新業態、テナント）

- ・各店舗での適正な売場構成を検証し、ホームセンター・家具とシナジーが見込める新業態を積極的に導入する。既存の売場を活用することで、新たな売上・利益を創出し、ホームセンター・家具売場への集客効果を得る。

【当社で運営する新業態】

ダイソー



100円ショップ3店舗（累計21店舗）

各種フランチャイズ



フィットネス（タニタフィッツミー）1店舗（累計2店舗）



アウトドア（ログス）1店舗



スポーツウェア、シューズ（ミズノ）1店舗

【テナント導入】

食品スーパー



食品スーパー2店舗（累計21店舗）

新規各種テナント



わくわく広場

農産物直売所（わくわく広場）1店舗

illusie300

300円ショップ（イルーシー300）1店舗

Coolens

眼鏡（クーレンズ）1店舗

ラザレ
Lazalee

ベーカリー（ラザレ）1店舗

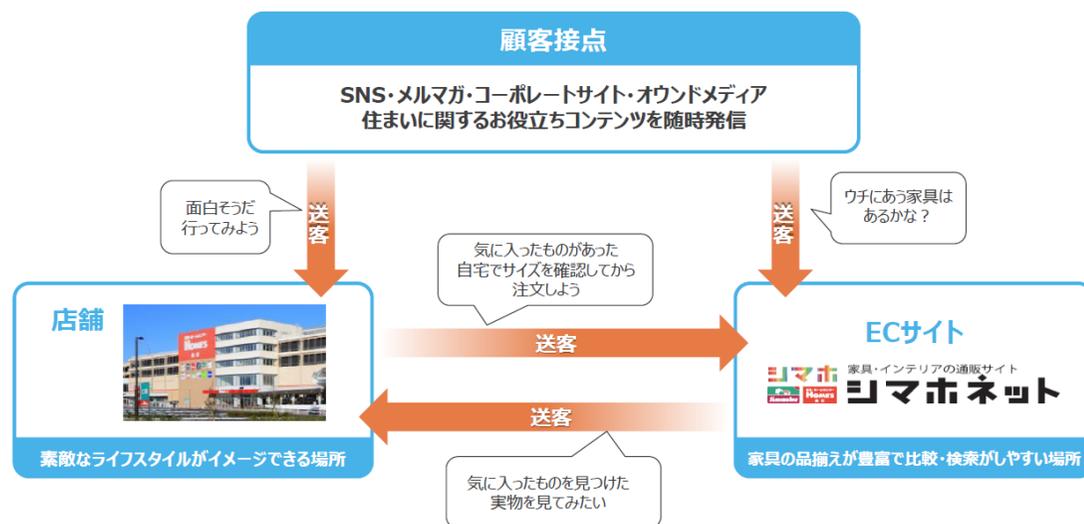


ハンバーガー（バーガーキング）1店舗

等

20.8期上期の主な取り組み（業態開発：Eコマース）

- ・インターネットでの将来の消費者の購買行動変化を見据え、家具・ホームファッション商品のEコマース・ネットマーケティング体制を整備し、ECサイトと店舗との相互送客を確立する。



Eコマースの体制整備

内容

- ・ECサイトの品揃えの整備（店舗展示のオーダー品を除く全商品をカバー）
- ・ECサイトの掲載商品がどの店舗に展示があるのか表示
- ・プライスカードのQRコードからECサイトでの商品確認が可能
- ・ECサイトの商材拡大（オフィス家具、ホームファッション、法人向けEC）
- ・ユーザーストレスの軽減（画像変換、速度改善）
- ・モバイルアプリ強化（イベント検索、レンタル工具予約、モバイルTカード連携）

20.8期上期の主な取り組み（コスト構造改革、経営インフラ整備）

【コスト構造改革】

	内容
粗利率改善	・PB開発に着手し、一部PB商品スタート。
販管費抑制	・家具の配送費適正化および配送業務平準化。
業務効率改善	・セミセルフレジの試験運用。 ・増税対応およびキャッシュレス対応POSへ変更。 ・需要予測型発注の試験運用。 ・家具フロア用新発注端末（KANAME）による誤発注削減。

【経営インフラ整備】

	内容
ブランドマネジメント	・企業理念浸透策。
人事制度見直し	・年齢給からキャリアアップが見通せる等級別へ、戦略実現や能力開発に資する評価制度へ。 ・役割が明確で多様性もある職位体系、教育・異動施策、労働時間施策の見直し。 ・定時社員の人事制度の合理化・魅力アップ。

20.8期上期の主な取り組み（ガバナンス改善）

	内容
譲渡制限付株式報酬制度導入	・役員に持続的な企業価値向上への取り組みを促し、株主との価値共有を促進。
任意の指名報酬委員会設置	・役員の名指・報酬等に係る手続きの公平性・透明性・客観性を強化。
社外取締役の多様性	・社外取締役の知識、経験、能力等の重複を解消するため、小売業やITの知見を持つ社外取締役と、企業経営や資本政策に知見を持つ社外取締役が就任。

20.8期上期の主な取り組み（株主還元）

- ・安定的な配当と機動的な自己株式取得により、総還元性向100%超を継続する方針。
- ・自己株式の保有方針について、発行済株式総数の5%程度を上限とし、それを超過する部分は消却する予定。

	内容
株主還元	・20.8月期年間配当は、配当性向にDOEも考慮し、20円増配して100円とする予定。
	・2019年10月31日に528万株の自己株式消却。（発行済株式総数の11%）
	・2020年1月9日に自己株式取得を発表。（上限：100億円、420万株）

ご参考資料



ホームズ所沢店①

2019年10月ホームズ所沢店は、「所沢のライフハックモール」をコンセプトに地域の人々の暮らしをより便利に 楽しく、日々のお買い物を通じて人生のクオリティをほんの少し上げられるような店舗を目指してリニューアルオープンいたしました。



【ホームズ所沢店】

住所 埼玉県所沢市青葉台1327番地

アクセス 西武池袋線小手指駅北口より徒歩約12分

営業時間 午前10時～午後8時

駐車台数 670台 駐輪台数 270台

売場面積 14,000㎡



ホームズ所沢店②

売場面積を約2倍に増床し、多種多様な専門店により、一つの施設でお客様の日々の暮らしにまつわる様々なサービスを幅広く提供しております。

1階(15店舗)



2階(11店舗)



家具・インテリアの通販サイト ～シマホネット～

・店舗展示状況の確認機能

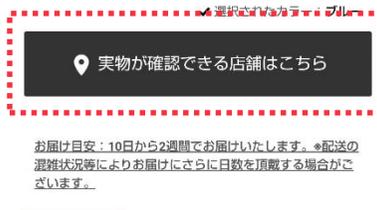
ECサイト内に掲載された約2万点の商品の中から実際に展示商品を見ることのできる店舗を表示することで目で見て確かめたい、というニーズに応えます。

①商品展示店舗が分かる

<ECサイトの商品画面>



②展示商品の色が分かる



・シマホでQR

店頭のプライスに表示されているQRコードを読み取ってネットショップへアクセスすると、自宅からでも商品の詳細を確認しながらお買物をお楽しみいただけます。

<プライス>



①商品の詳細が分かる



②サイズ・色違いが分かる



③帰宅後でもご購入可能



シマホアプリの機能紹介

・SALE・チラシ・キャンペーン情報配信

アプリ会員に対してSALEや
キャンペーン情報の配信

・クーポン機能

アプリ会員限定のクーポン配信

・モバイルTカード機能

3月26日(木)より
Yahoo!JAPAN IDまたは電話番号認証で
連携すると、アプリ内で**モバイルTカード**を
表示できます。



・イベントや工具レンタルの予約機能 (一部店舗)

店舗毎に開催しているイベントや
工具のレンタル予約がアプリより可能です。



島忠・ホームズ P B 商品紹介

日用品を中心に P B 商品開発を進めています。



フリーザーバッグ



クロス



ウェットティッシュ



消臭剤



フリーザーバッグ



ペットベッド



洗濯用品



ファイルボックス



カー用品スポンジ



調理器具セット品



フライパン



物干し

等

本資料に記載されております、当社の将来の業績に関する見通しにつきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき、当社が独自に予測したものであり、リスクや不確定な要素を含んでおります。従いまして、見通しの達成を保証するものではありません。当社の内部要因や当社を取り巻く事業環境の変化等の外部要因が直接または間接的に当社の業績に影響を与え本資料に記載した見通しが変わる可能性があることをご承知おさください。



株式会社 島忠